

目次

概要

[SPA9xx 電話がネットワークアドレス変換 \(NAT\) の後ろにあるときなぜ音声問題に直面しているありますか。](#)

関連情報

概要

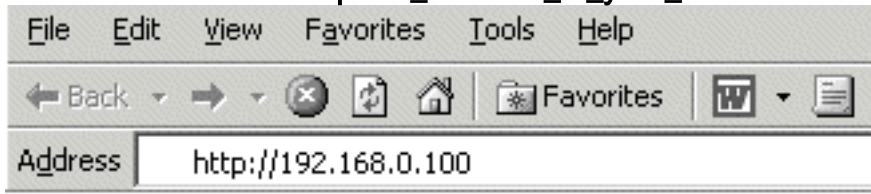
この資料は Cisco 小企業 製品のセットアップ、トラブルシューティングおよびメンテナンスで助けるべきシリーズの 1 です。

Q. SPA9xx 電話がネットワーク アドレス変換 (NAT) の後ろにあるとき音声問題に直面しているある理由

A. SPA9xx Web ユーザ ユーザー・ インターフェースにアクセスして下さい

次の手順を実行します。

1. SPA9xx IP アドレスをチェックして下さい。 IP Phone の LCD 画面によって IP アドレスを得ることができます。 **Setup** ボタンを押し、そして **9** を押して下さい。 LCD 画面は現在の IP アドレスを表示する。
2. ブラウザを起動させ、Address フィールドの `http://IP_Address_of_your_SPA9xx` を打ち込み

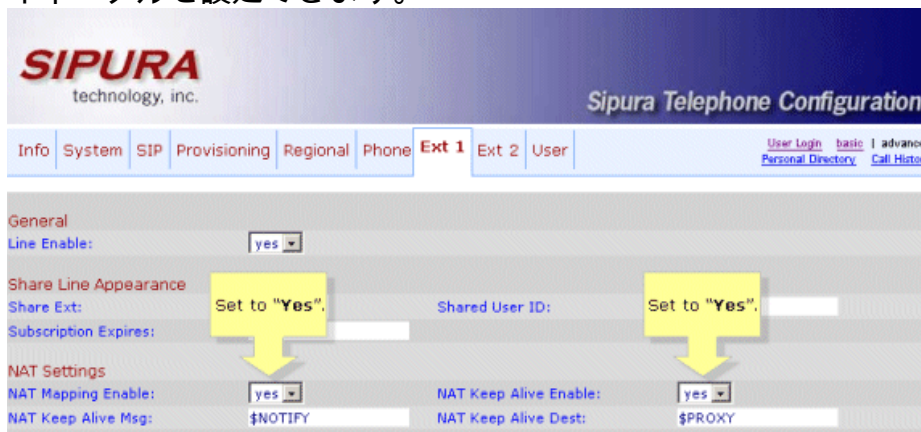


、入力を押して下さい。 注NAT
のための SPA9xx を設定して現在準備ができています。 Web インターフェイスがユーザ名およびパスワードを頼む場合、これはユニットがプロバイダによってロックされたことを意味します。 支援に関してはそれぞれ VoIP プロバイダに連絡して下さい。

NAT サポート設定を有効に して下さい

次の手順を実行します。

1. SPA の EXT1 タブの下で **YES** に NAT マッピング イネーブルおよび NAT キープ アライブ イネーブルを設定できます。



[Submit All Changes] をク

リックします。

2. また SPA9xx を登録する SIP サーバが NAT をサポートすれば、それに接続するために SPA の送信 プロキシコンフィギュレーションを使用できます。

Proxy and Registration			
Proxy:	fwd.pulver.com:5060	Use Outbound Proxy:	yes
Outbound Proxy:	nat2.pulver.com:5060	Use OB Proxy In Dialog:	yes
Register:	yes	Make Call Without Reg:	no
Register Expires:	3600	Ans Call Without Reg:	no
Use DNS SRV:	no	DNS SRV Auto Prefix:	no
Proxy Fallback Intvl:	360	Proxy Redundancy Method:	Normal

3. SPA 製品はまた STUN (UDP による NAT の簡単な走査) プロトコルをサポートします。SIP タブの下で、NAT サポート パラメータを探して下さい。STUN Server フィールドで、アドレスによって STUN サーバアドレスおよび設定された代わりおよびはいへの STUN イネーブルを置いて下さい。WAN IP アドレスを EXT IP に置き、すべての変更を『SUBMIT』をクリックして下さい。

NAT Support Parameters			
Handle VIA received:	no	Handle VIA rport:	no
Insert VIA received:	no	Insert VIA rport:	no
Substitute VIA Addr:	yes	Send Resp To Src Port:	no
STUN Enable:	yes	STUN Test Enable:	yes
STUN Server:	stun.fwdnet.net:3478	EXT IP:	24.251.32.7
EXT RTP Port Min:		NAT Keep Alive Intvl:	15

注 STUN は対称 NAT がある場合はたつきません。syslog によってデバッグ、および YES にセット STUN テスト イネーブルを有効にすれば、SPA 製品は対称 NAT があるかどうか情報をについての印刷します。NAT で、16384-16482 からの UDP ポート 5060、5061、およびポート範囲を非ブロック化する必要があります。ファイアウォールにそのような機能がある場合また「SPI」をディセーブルにする必要があるかもしれません。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)